

島根県大原郡木次町上熊谷方言の副助詞

水谷 信明

I. はじめに

1. 調査対象地： 木次町は島根県東部・出雲地方のほぼ中央にあり、出雲市から斐伊川沿いに約30kmさかのぼったところに位置する。上熊谷は、昭和27年まで飯石郡飯石村、昭和29年からは飯石郡三刀屋町であったが、上熊谷の中ノ段地区と正理地区とが、昭和32年に町村合併により大原郡木次町に入った。調査地の上熊谷中ノ段は以前は生業として農業・紙すき等自営業が多かったが、現在はサラリーマン家庭が大部分である。戸数65戸、人口260人ぐらい。日常の買い物は木次・三刀屋町が中心であるが、車で約50分の松江市、約30分の出雲市まで出かけることもある。
2. 調査年月日： 1997年12月26・27日、1998年1月17日
3. 話者： 水谷敏子 昭和3年10月27日生（69歳）
4. 調査者・調査場所： 水谷信明、話者宅
5. 調査方法： 統一調査票による質問調査
6. その他： アクセントは、棒引きで記す。

II. 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A. 添加

1. 雨だけでなく風さえ吹いてきた。 ○アメホドダナシニ カジエモ デタ。
2. 今年は豊作で、米ばかりか麦もよくとれた。 ①コトシャ トシガ ヨテ コメ
モ ムギモ デキガ エカッタ。／②コトシャ ホーサクデ コメダケダネ ムギ
モ ヨー トレタ。

B. 予想外の事実

3. 小学生でさえ簡単にワープロを使っている。 ○ショーガクシエーデサエ メヤ
シゲネ ワープロ ツカッチョー。
4. (宝くじが) 当たると思っていなかっただけに嬉しい。 ○アタートダエ オモ
ッチョラダッタケン ウレシ。

C. 条件

5. 暇さえあれば釣りに行っている。 {①ヒマガ アーサエシャ②ヒマサエ アリ
ヤ} サカナチーニ イキチョー。

D. 例示

6. まあお茶でも飲んでください。 ①マー オチャナト ノンナハイ。／②マー
オチャナト ノンデ ゴシナハイ。／③マー オチャナト ノンデ ゴハッシャイ。
(②は①より丁寧だが、①を使う方が多い。②と③では、②の方が丁寧。③は男性的な表現。)

7. みやげにはこのまんじゅうなどどうかな。 ○ミヤゲニ コノ マンジワ ドゲ
ナダラカ。
8. 思わず跳び上がるほど嬉しかった。 ○ドゲシテ エカ ワカランホド ウレシ
カッタ。(どうしていいかわからないほど嬉しかった。「嬉しい」と「思わず跳
び上がる」という動作とが経験として結びつかず、表現がむずかしいとのこと。「ア
ゴガ オチーホド ウマカッタ。 あごがおちるほど、おいしかった。」「ワジラ
ーホド ウマカッタ。 食べすぎて病気になるほど、おいしかった。」といった言
い方はするという。)
9. まさかあなたにまで話が行くとは思わなかった。 ①マサカ アンタトコマデ
ハナシガ エクトワ オモワダッタ。/②マサカ アンタマデ ハナシガ エクト
ワ オモワダッタ。
10. ながるやら蹴るやらの乱暴をはたらいた。 ○タタイタリ ケッタリノ アバレ
ヨダッタ。
11. 私になり相談してくれれば良かったのに。 ①ワタシニナト ハナシシテ ゴサ
エラ エカッタネ。/②ワタシンデモ ソーダンシテ ゴシャ エカッタネ。(①
の方が②よりも丁寧な言い方。「ゴス」の後に、尊敬の助動詞が入っているかどう
かの違いによる。)
12. 野菜なんていくらでもできる。 ①ヤサイナラ ナンボデモ デキー。/②ヤサ
イドマ ナンボデモ デキー。
- 一対の語の例示
13. しょうゆだってみそだって作っていたんだ。 {①ショーユダラガ ミソダラガ
②ショーユダラト ミソダラト③ショーユモ ミソモ} コシラエチヨッタ。
- 択一
14. 私なり弟なりがお手伝いに行きます。 ①ワタシガ オトートガ テゴニ イキ
マス。/②ワタシナト オトートナト テゴニ イキマス。
- 例外でない
15. 村長とて、そうするより仕方なかったんだろう。 ○ソンチョーダテテ ソゲシ
ーヨカ シカタガ ナカッタダラ。
- 列挙
16. 春らしくなって、梅も桜も一度に咲いた。 ○ハルラシンナッテ ウメモ サク
ラモ エッペンニ サイタ。
- 同類の暗示
17. テレビもそろそろ買い替えよう。 ○テレビモ ソロソロ カイカエーカ。
- やわらげ
18. まあお茶でも飲んでください。 ①マー オチャナト ノンナハイ。/②マー

オチャナト ノンデ ゴシナハイ。／③マー オチャナト ノンデ ゴハッシャイ。
(②の方が①よりも丁寧な言いだが、①を使う方が多い。②と③では、②の方が
丁寧。③は男性が使うことが多い。)

E. 包括

19. 盆には子や孫などが帰ってくる。 ○ボンニヤ コヤ マゴラチガ モドッテ
クー。

F. 提題

20. ゲートボールだってできるよ。 ①ゲートボールダテテ デキー ジ。／②ゲー
トボールダテテ デキー ワネ。(①より②の方が丁寧な言い方。①は男性的。)

話題にあげる

21. 何だい、いいことって。 ①ナンダカエ、エーコトテテ。／②ナンダ、エーコト
テテ。(②が①より丁寧。①は男性が使うことが多い。)

極端なものの提示

22. そんなこと子供にでもできるよ。 ①ソゲナコト コドモンデモ デキー ジ。
／②ソゲナコト コドモンデモ デキー ヨ。(②の方が①よりも丁寧な言い方。

①は男性的。文末詞の「ジ」と「ヨ」との性格の違いによるもの。)

23. 食べることくらいは何とかしたい。 {①クーコトグライ②クーコトドマ} ド
ゲゾ シタイ。

24. 名前すらろくに覚えていない。 ①ナマエダエ ロクネ オボエチヨラン。／②
ナマエダエ ロクサンボ オボエチヨラン。

25. 弁当代に千円もかかった。 ○ベントダイニ シエンエンモ エッタ。

軽いものをあげる

26. これさえあればもう大丈夫だ。 ①コーガ アラ モー シェワナシダ。／②コ
ーガ アラ モー シェワネ。

(2) 分量・程度・基準などをあらわすもの

G. 分量・程度

27. 旅行で三日ほど家をあけた。 ○リョコーデ ミツカホド ルスシタ。

28. 茶碗に半分くらいください。 ①チャワンネ ハンブホド ゴシナハイ。／②チャ
ワンネ ハンブホド ゴハッシャイ。(①の方が②より丁寧。②は男性が使うこ
とが多い。)

29. 子供にでもわかるくらいのやさしい本だ。 ○コドモンデモ ワカーヤナ メヤ
シ ホンダ。

30. 一週間ばかり留守にするので頼むよ。 ①イッシュカンホド ルスシーケン タ
ノン ヨ。／②イッシュカンホド ルスツカーケン タノン ヨ。／③イッシュカ
ンバカー ルスシーケン タノンケン ネ。(②に出てくる「ルスツカー」という

表現は、老年層が使うことが多い。)

H. 基準

31. 今年の寒さは去年ほどではない。 ①コトシワ キョネンヨーモ ヌクイ。/②
コトシン サムサワ キョネンホドダナイ。/③コトシン サムサワ キョネンホ
ドダネ。/④コトシワ キョネンホド サムコトナイ。/⑤コトシワ キョネンホ
ド サムコタネ。

I. 理由

32. ちょっと油断したばかりにとんでもないことになった。 ○チョッコシ ユダン
シタバッカーネ トンダコトン ナッテシマッタ。

J. 「それにふさわしく」

33. 苦勞しただけあって人間ができている。 ①クローシタダケン ニンゲガ シャ
ント シトー。/②クローシタダケン ニンゲガ デキチョー。

形式名詞的用法

34. 毎日孫の守りやなんかで忙しい。 ①マイニチ マゴノ コモーヤナンカデ シ
ェワシ。/②マイニチ マゴノ コモーヤナンカデ エソガシコトダ。

「それこそ」

35. それこそバケツをひっくりかえしたような大雨だ。 {①ソーコサエ②ソーコソ}
バケチ フックカエタエナ オーアメダ。

「～ばかりか」

36. 父ばかりか母もスポーツ好きだ。 ①チチオヤバッカダナシニ ハハオヤモ ウ
ンドーガ シキダ。/②チチオヤバッカーダナシネ ハハオヤモ スポーチガ シ
キダ。

K. 今にも行われる

37. もう食べるばかりにしてある。 ○モー クーバッカーニ シテ アー。

動作の完了直後

38. 今、仕事から帰ったばかりだ。 ○エマ シゴトカー {①モドーシナダ。②モ
ドッタバッカダ。③モドッタトコダ。}

基準

39. 駅までもうちょっとだ。 ○エキマデ {①モー チョンボシダ。②モー ス
グダ。}

L. 等量の反復

40. 一人ずつ呼んで話をした。 ○ヒトリワテ ヨンデ ハナエタ。

M. 等量の配分

41. 一人に二個ずつみかんをやる。 ○ヒトリニ フタチワテ ミカン ヤー。

(3) 限定・限界などをあらわすもの

N. 限定

42. 酒はたまにしか飲まない。 ○サケワ タマニヨカ ノマン。
43. 今朝は寝坊をしてパンだけ食べて来た。 ○ケサワ ネスゴイテ {①パンホド
クッテ②パンヨカホカニ クワンコニ③パンシカ タベンコニ} キタ。
44. そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。 ①ソゲン ベンキョーバッカー
シチョート カラダニ ドクダ シ。 / ②ソゲン ベンキョーバッカー シチョー
ト カラダニ ワリ ヨ。(②の方が①より丁寧な言い方である。文末詞の「シ」
と「ヨ」との違いによるもの。)
45. うちの田が残っているきりで、よそは全部終わった。 ○ウチン タンナカガ
ノコッチョー {①バッカーデ②バッカシデ} ヨソワ ミンナ シンダ。

O. 強調

46. もうこれだけしかないよ。 ○モー コーホド {①ヨカ②シカ} ネ ヨ。
47. 今年こそいい年にしたい。 ①コトシコサイ エー トシニ シタイ。 / ②コト
シワ エー トシニ シタイ。

P. 限界

48. これだけ言っても分からないのか! ①コーホド エッテモ ワカラダカ。 /
②コーホド エッテモ ワカランカ。
49. 2千円くらいまでなら何とかなる。 ①ニシェンエングライマデナラ ナントナ
ト ナー。 / ②ニシェンエングライマデナラ ドゲナト ナー。

(4) 陳述的なもの

Q. 「～ば～だけ」

50. 肥料をやればやるだけよく育つ。 ①コヤシ ヤラ ヤーホド ヨー デキー。
 / ②コヤシシャ シーホド ヨー ソダツ。
「仮定形・ば・こそ」
51. 心配すればこそ言うんだ。 {①シンバイシーケンコソ②シンバイダケンコソ}
イートコダ。
「こそ・仮定形」
52. 彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。 ○アノシワ モンクイー {①
バッカシデ②バッカーデ} ヒトノ イーコトヤナンカイ キカン。
53. 「～でこそあれ」という言い方はありますか。 「～コサエ」の形で存在する。
○ショーガチガ シンダケンコサエ。(正月がすんでからで良かったものの……)
○オラダケンコサエ。(わしだからこそできるんだが……)
○アメガ フラデコサエ。(雨が降らなかったから良かったものの……)
いずれも、現実として、もしそうでない状態になっていたら、たいへんだったろう
に、という意味合いを持つものである。

「未然形・ば・こそ」

54. 押しても引いても動かばこそ。 ○オイテモ フッパッテモ ウゴキモシエン。

「～こそ」

55. 失礼なことを言わないでこそ。 ○シチレーナコト {①エワダッタケンコサエ。
②エワデコサエ。}

「～こそ～が」

56. 今でこそ家から出ないが、昔はよく出歩いていた。 ○エマデコサエ {①イエ
カラ デンガ②ウチカラ デンダモ} ムカシャ ヨー デアルイタモンダ。

「～ば～ほど」

57. 働けば働くほどもうかる。 ○シェワヤキャ シェワヤクホド モーカー。

R. 打ち消しとの呼応

58. 村長に聞くまでもないことだ。 ○ソynchヨニ キクホドノ コトデモネ。

否定との呼応

59. 朝から忙しくて昼飯も食えない。 ○アサマカー エソガシテ チューハンモ
クエン。

否定的取り上げ

60. こんなものなどいくらでもあるよ。 ○コゲナ モンナラ ナンボデモ アー。

全面否定

61. 誰だってそんなことを言われたら怒るよ。 ①ダレンダテテ ソゲナコト エワ
イタラ オコー ヨ。/②ダレンダテテ ソゲナコト エワレリヤ オコー ワネ。

S. 次の動作が不可能

62. 10年前に故郷を離れたきり、一度も帰っていない。 ①ジューネンマエニ コ
キョーオ デタギリ イッペンモ カエッチョラン。/②ジューネンマエニ イエ
オ デタギリ イッペンモ モドラン。

(5) モダリティー的なもの

T. 不確かな気持ち

63. いつのまにやら眠ってしまった。 {①エチノマニダエ②エチンマニカ③シラン
ウチニ} ネテシマッタ。

64. 何のことか分からない。 ○ナンノコトダエ ワカラン。

推定

65. 後で遊びに行くかもしれない。 ①アトデ アソピン エクカモシエン。/②
アトデ アソピン エクカモシレン。

どちらか分からない

66. 来るのやら来ないのやらよく分からない。 ○クーダエ コンダエ ヨー ワカ
ラン。

はっきり言わない

67. どこやらへ引越したそうだ。　○ドコダエ　ヒッコシタゲナ。

U. 非難

68. お父さんたら今日も遅いのね。　○オトサンワ　マタ　キョーモ　オシエ　ネ。

69. お父さんてば、子供のようなことを言って。　○オトサンワ　ホンネ　コドモミ
タイナコト　エツテ。

III. 総括 (まとめ)

1. 調査項目4「(当たる)とさえ」、63「(いつのまに)やら」、66「(来るの)やら(来ないの)やら」、67「(どこ)やら」には、いずれも「～ダエ」という表現が出てきている。はっきりと言いきれない、不確定要素を含んでいる場合に使われる表現とみることができる。
2. 調査項目6と18の「(お茶)でも」、11「(私に)なり」や49の「何とか」の部分に、「～ナト」という言い方が出てきている。共通語との関連では、「～なり」とのつながりも考えられよう。
3. 調査項目12「(野菜)なんて」と23「(食べること)くらい」で、いずれも「～ドマ」という表現が出てきている。当地に特徴的なものと言える。
4. 調査項目13「(しょうゆ)だって(みそ)だって」については、「～ダラガ～ダラガ」「～ダラト～ダラト」が出てきている。全国共通語と対比すると、「～ダラガ～ダラガ」は「～だろろうが～だろろうが」と、「～ダラト～ダラト」は「～だろろうと～だろろうと」と、それぞれ対応するものと考えることができる。
5. 調査項目20「(ゲートボール)だって」で「～ダテテ」、21「(いいこと)って」で「～テテ」が出てきている。これも当地に特徴的な表現と言える。
6. 調査項目38「(帰った)ばかり」は、「～パッカ(～ばかり)」「～トコ(～ところ)」と並んで、「～(動詞連用形)シナ」が存在している。
7. 調査項目40と41の「～ずつ」については、いずれも「～ワテ」という表現になっている。
8. 調査項目42と46の「～しか」については、いずれも「～ヨカ」という表現が出てきている。
9. 調査項目56「～こそ～が」は、音変化を起こして「～コサエ～ダモ」として存在する。「ダモ」は、「ドモ」の変化形と考えることができよう。
10. 調査項目50「～ば～だけ」、57「～ば～ほど」は、音変化を起こしながら「～(動詞未然形)～ホド」の形で出てきている。

(みずたにのぶあき　島根県立情報科学高等学校)